

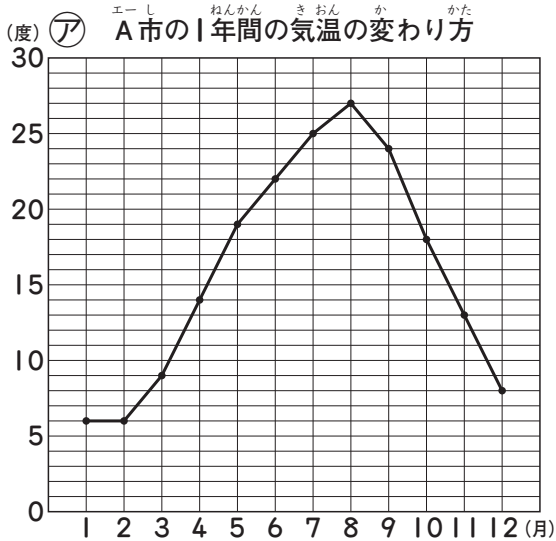
# 4年

## 活用力問題

### 2つのグラフをくらべる

組	番	月	日
名前		点	

下の折れ線グラフは、A市とB市の1年間の気温の変わり方を表したものです。  
 (答えは、全て【答えらん】に書きましょう。)



- 5月の気温は、①と②のどちらのグラフのほうが高いですか。
- ②のグラフで、気温の変わり方がいちばん大きいのは、何月と何月の間ですか。
- 1年間の気温の変わり方について、まさみさんは右のように言っています。まさみさんの言っていることは正しいですか。④~⑥にあてはまる数やことばを書いて答えましょう。



②のグラフのほうが、気温のいちばん高い月といちばん低い月のちがいが大きいです。だから、B市のほうが1年間の気温の変わり方が大きいです。

気温のいちばん高い月といちばん低い月のちがいをくらべます。

①のグラフは、  -  =  (度)

②のグラフは、  -  =  (度)

市のほうが気温の変わり方が大きいので、

まさみさんの言っていることは、  。 (どちらか書きましょう。 [正しいです・正しくありません])

#### 【答えらん】

① [10]	のグラフ				② [10]	と				あいだ の間
③ 1つ10点 [80]	あ		い		う		え		お	
	か		き		く					

4年


活用力問題

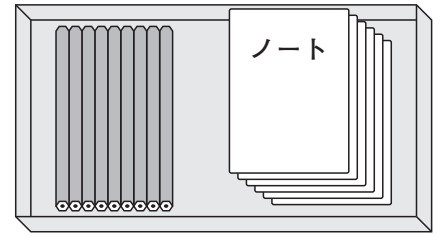
## 何組できるかを求める

組 番 月 日

名前

点

 A町とB町では、マラソン大会の賞品として、えん筆とノートがそれぞれ1組ずつ入った箱を作ります。えん筆は9本で1組、ノートは6さつで1組とします。



① A町のマラソン大会は、えん筆を177本、ノートを130さつ用意しました。

(1) えん筆は何組できますか。

式・答え両方できて20点 [20]

式

答え

(2) えん筆とノートがそれぞれ1組ずつ入った箱は何箱できますか。□にあてはまる数やことばを書きましょう。

ぜんぶできて40点 [40]

(1)より、えん筆は  組できます。

ノートは  ÷  =  あまり  なので、

組できます。1箱にはえん筆とノートがそれぞれ1組ずつ入るので、

の組と同じ数の箱ができます。

答え

② B町のマラソン大会は、えん筆を265本、ノートを170さつ用意しました。えん筆とノートがそれぞれ1組ずつ入った箱は何箱できますか。①と同じように答えを求めましょう。

[40]

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

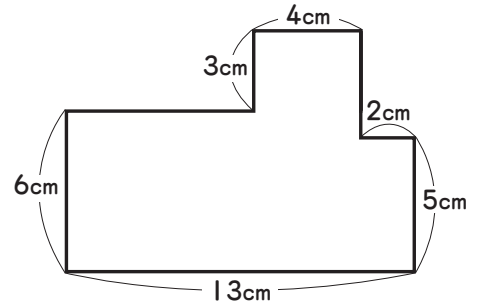
# 4年

## 活用力問題

### くふうして図形の面積を求める

組	番	月	日
名前		点	

右のような長方形を組み合わせた図形の面積を求めます。(答えは、全て【答えらん】に書きましょう。)



- ① けんたさんは次のように考えて面積を求めました。  
 ㊸～㊿にあてはまる数を書ききましょう。

右の図のように、長方形AとBとCの面積の和を求めます。

Aの面積は、 $6 \times \text{㊸} = \text{㊿} \text{ (cm}^2\text{)}$

Bの面積は、 $\text{㊻} \times 4 = \text{㊽} \text{ (cm}^2\text{)}$

Cの面積は、 $5 \times 2 = \text{㊾} \text{ (cm}^2\text{)}$

だから、求める面積は、 $\text{㊿} + \text{㊽} + \text{㊾} = \text{㊿} \text{ (cm}^2\text{)}$ です。

- ② あさみさんは次のように考えて面積を求めました。  
 ㊿～㊿にあてはまる数を書きましょう。

右の図のように、大きな長方形の面積から、長方形DとEの面積をひきます。

大きな長方形の面積は、 $\text{㊿} \times 13 = \text{㊿} \text{ (cm}^2\text{)}$

Dの面積は、 $3 \times \text{㊿} = \text{㊿} \text{ (cm}^2\text{)}$

Eの面積は、 $\text{㊿} \times 2 = \text{㊿} \text{ (cm}^2\text{)}$

だから、求める面積は、 $\text{㊿} - \text{㊿} - \text{㊿} = \text{㊿} \text{ (cm}^2\text{)}$ です。

#### 【答えらん】

① 1つ10点 [60]	㊸		㊿		㊻		㊽		㊾		㊿
② 1つ10点 [40]	㊿		㊿		㊿		㊿		㊿		㊿

4年

活用力問題

## 代金の見積もりを考える

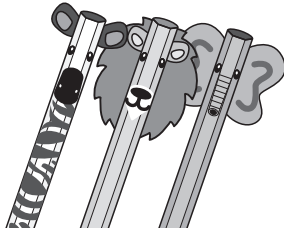
組 番 月 日

名前

点

さとみさんとお姉さんは、買い物に行きました。

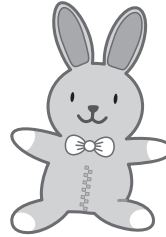
えん  
びつ  
ねえ  
えん  
340円



キーホルダー  
えん  
590円



ぬいぐるみ  
えん  
1180円



バッグ  
えん  
1320円



- ① さとみさんは、2000円でキーホルダーとぬいぐるみを買おうとしています。2000円で買うことはできますか。代金の十の位を切り上げて、百の位までのがい数にして考えます。□にあてはまる数やことばを書きましょう。ぜんぶできて50点 [50]

代金の十の位を切り上げて、百の位までのがい数にすると、

キーホルダーは□円、ぬいぐるみは□円です。

代金の合計は多くても□ + □ = □ (円) なので、

2000円でキーホルダーとぬいぐるみを買うことが□。

(どちらか書きましょう。)  
[できます・できません]

- ② お姉さんは、3000円でえん筆セットとぬいぐるみとバッグを買おうとしています。3000円で買うことはできますか。①と同じように答えましょう。 [50]

-----

-----

-----

-----

-----

-----

4年

活用力問題

## テーブルをかこむ人数を求める

組

番

月

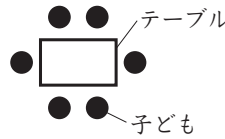
日

名前

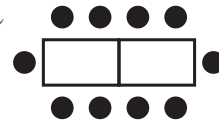
点

右の図のように、長方形のテーブルを横1列にならべて、そのまわりに子どもがすわります。

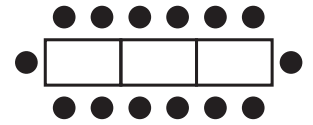
テーブルが1こ



テーブルが2こ



テーブルが3こ



(答えは、全て【答えらん】に書きましょう。)

- ① テーブルの数とまわりにすわれる子どもの人数の関係を表にまとめると、右のようになります。あ、いにあてはまる数を書きましょう。

テーブルの数(こ)	1	2	3	4	5
子どもの人数(人)	6	10	14	あ	い

- ② テーブルが1こふえると、まわりにすわれる子どもの人数は何人ふえますか。
- ③ テーブルの数とまわりにすわれる子どもの人数の関係について、まさるさんは次のように考えました。㊦、㊧にあてはまる数を書きましょう。

テーブルが1こふえるごとに、テーブルの長い辺の席にすわれる人数は

㊦ 人ずつふえます。

また、テーブルがふえても、テーブルの短い辺の席にすわれる人数は

㊧ 人で、変わりません。

- ④ テーブルの数を○こ、まわりにすわれる子どもの人数を△人として、○と△の関係を表す式を、次のア～ウの中から選びましょう。

ア  $6 \times \bigcirc + 2 = \triangle$

イ  $4 \times \bigcirc - 2 = \triangle$

ウ  $4 \times \bigcirc + 2 = \triangle$

【答えらん】

① 1つ10点 [20]	あ		い		② [20]	人
③ 1つ20点 [40]	う		え		④ [20]	

4年

活用力問題

## ココアのパウダーの量を求める

組 番 月 日

名前

点

ゆかりさんは、ココアを作っています。

- ① ココアパウダー6g, さとう15g, 牛にゆう200gでココアを作ります。牛にゆうの量は、ココアパウダーの量の約何倍ですか。答えは四捨五入して、 $\frac{1}{10}$ の位までのがい数で答えましょう。

式・答え両方できて30点 [30]

式  ÷  =

ココアパウダー

06  
01

牛にゆう

200 (g)  
□ (倍)

答え 約  倍

- ② ゆかりさんは、材料の量を変えて、味を調節することにしました。

- (1) ココアパウダーの24倍になるように、牛にゆう210gを用意しました。ココアパウダーは、何gですか。  にあてはまる数を書きましょう。

ぜんぶできて30点 [30]

ココアパウダーを  g とすると、

式  ×  =

=  ÷

=

答え  g

- (2) さとうの12倍になるように、牛にゆう210gを用意しました。さとうは、何gですか。(1)と同じように答えを求めましょう。

[40]

.....

.....

.....

.....

.....

.....